

課題情報シート

課題名：

施設名： 課程名：

訓練系科名 課題の区分 課題の形態

課題の制作・開発目的

- 【課題実習の前提となる科目または知識、技能・技術】
工場内ネットワーク実習、生産DB実習、ソフトウェア制作実習
- 【課題に取り組む推奨段階】
工場内ネットワーク実習、生産DB実習、ソフトウェア制作実習修了後
- 【課題によって養成する知識、技能・技術】
サーバ構築、Webデザイン、DB
- 【課題実習の時間と人数】
人数
時間

ホームページは会社の良さをアピールするためにも重要となっています。小規模の運送業者は大手運送業に比べ圧倒的にホームページ所有率が低く、その結果企業としての認知度も低い現状があります。
そこで小規模な運送業がどんなシステム・機能を求めているか調査し、小規模運送業におけるホームページの基盤となるようなホームページの作成を目的とします。

課題の成果概要

本課題で、運送組合を通して中小の運送業者に調査した結果、インターネットを利用した会社案内、荷物受注、荷物配送状況の表示、配車管理、配送コラム機能の要望がありました。
この要望をもとに、それぞれの機能を実現できるプログラム(ホームページ)を部品化し、運送業者が必要な機能を組み合わせることで自社のホームページが構成できるものを作成しました。この成果物は実際に企業に使用していただき好評を得ています。



課題制作・開発のポイントおよび所見

< ホームページの機能の検討について >

小規模運送業者がホームページに何を期待しているか調査し、収集した情報をもとに要求度の高さの実現可能度について比較検討しました。

本課題では、サーバーサイトプログラミング技法としてどのようなものを採用するか、また、小規模運送業者が投資可能なシステムの大きさなども検討し、要求機能の汎用化、及びその実現方法を提案しました。

本課題におけるこの工程は、システム構築における基本であり、学生が物流システムや情報処理関係の授業で学んだ知識をもとに要求書を作成するものです。この作成を通して、顧客の要求を満足させる提案書作成の能力やプレゼンテーション能力の養成を目的としました。

また、システムの提案書を作成するにあたり、顧客との打ち合わせがあり、顧客が要求する内容を確認する必要性や、顧客に理解してもらえる提案書の作成法など、授業で行ったことを実際に行うことで各手法の理解や重要性の確認ができ、システム設計技法をより深く習得することになると考えます。この打ち合わせ作業を繰り返し行うことで当初の目的である能力の向上が図られたと考えます。

さらに、顧客の要望を検討した中で、学生が文献の調査などを行って、小規模運送業者の管理するデータ量を考慮し、データベースのアプリケーションを導入せず、PHPによるテキストベースの簡易データベースのプログラムを提供しました。このことにより、今回の要求である投資額を低くすることができました。また、利用者(運用)はデータベースの知識を必要とせず、インターネットの一般的な知識のみで制作が可能となりました。

課題に関する問い合わせ先

施設名 港湾職業能力開発短期大学校神戸校

住所 〒 650-0045
兵庫県神戸市中央区港島8-11-4

電話番号 078-303-7325 (代表)

施設Webアドレス <http://www.ehdo.go.jp/hyogo/hyt/hyt0000.htm>